墨田区議会だより
すみだ
'94.1.1
NO. 82
発行：墨田区議会事務局
130墨田区吾妻橋一丁目23番20号☎5608-1111代表



『みんなで楽しくおもちつき』－区立梅若保育園にて　　※1面に掲載する写真を募集しています。

あけまして おめでとう ございます
平成6年元旦

年頭にあたって



墨田区議会議長
佐藤四郎

あけましておめでとうございます。

新春を迎え、区民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

さて、昨年は景気の低迷が予想以上に長引くなかで、不況克服に向けた各種融資の拡充や緊急的な支援策を講じてまいりました。

また、区民の永年の懸案でもありました錦糸町駅北口再開発事業の着工や、営団地下鉄11号線の押上までの延伸、すみだふれあいセンターの開設、新婚世帯住み替え家賃助成、高齢者向け住宅の充実など、区民の皆さまに直結した施策の展開が図れた年でもありました。

本年も、区政を取り巻く状況は昨年同様厳しいものがありますが、区議会は、執行機関とともに、区民の皆さまの生活に密着した行政運営に心掛け、さまざまな課題の解決に向けて積極的に取り組んでまいります。

本年も、よろしくご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

墨田区議会は本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。

議長
佐藤四郎（自由民主党）
瀧澤良仁（自由民主党）
柴田昌男（自由民主党）
早川幸一（自由民主党）
樋口丈吉（自由民主党）
そのだ隆明（公　明　党）
えんじ勲（公　明　党）
おおわく常雄（社会・民社クラブ）
西恭三郎（日本共産党）

副議長
加藤耕造（自由民主党）
牛山れい子（日本共産党）
坂岸えいじ（公　明　党）
さかい美穂子（社会・民社クラブ）
村松しげあき（公　明　党）
西原文隆（自由民主党）
中村光雄（自由民主党）
松野弘子（自由民主党）
土橋正造（自由民主党）
阿部幸男（自由民主党）
中沢進（自由民主党）
鈴木順子（日本共産党）
松崎けい子（社会・民社クラブ）
松本のりよし（公　明　党）
加藤ひろたか（公　明　党）
坂下修（自由民主党）
熊谷利之（自由民主党）
藤崎繁武（自由民主党）
木内清（自由民主党）
出羽邦夫（自由民主党）
小池武二（自由民主党）
高柳東彦（日本共産党）
田中くにとも（無　所　属）
広田みちお（公　明　党）
中島常夫（自由民主党）
柴山實（自由民主党）
沖山仁（自由民主党）

議席番号順

この区議会だよりは再生紙を使用しています

◉第4回―定例会

高齢者向け住宅を建設

――高齢者住宅条例を可決

墨田区議会は、平成5年第4回定例会を11月17日から12月2日までの16日間にわたって開き、5名の議員が一般質問を行ったほか、区長提出の決算4件を認定し、住宅条例を含めた議案10件を原案どおり可決しました。

また、「郵便料金値上げ反対に関する意見書」を含む議員提出議案6件を可決しました。

■平成4年度決算認定

9月定例会において決算特別委員会に審査が付託されていた平成4年度の決算4件は、10月22日から11月2日まで延べ8日間にわたって、厳正な審査を行い、いずれも報告どおり認定しました。

■墨田区高齢者住宅条例を可決

住宅に困窮する高齢者世帯の生活の安定と福祉の増進を図るため、シルバーハイム墨田（借上住宅）及びシルバーハイム八広（区有住宅）を公の施設として設置するものです。

■意見書6件を可決

郵便料金値上げ反対や固定資産税等の大幅減税に関する意見書を含め、今定例会では6件の意見書を可決し、それぞれ関係機関に送付しました。（4面参照）

■会議日程――（会期16日間）

第4回定例会中に開かれた主な会議は次のとおりです。

11月17日	本会議	・会期の決定 ・一般質問
19日	本会議	・一般質問 ・決算の認定 ・区長提出議案の審査・委員会付託
24日	地域振興文教委員会	・付託議案の審査等
25日	区民商工建設委員会	・付託議案の審査等
26日	清掃工場建設対策特別委員会 厚生保健委員会	・付託陳情の審査 ・付託陳情の審査等
29日	企画総務委員会	・付託議案の審査等
12月1日	区議会だより編集委員会 議会運営委員会	・82号の発行概要について ・本会議の議事運営
2日	本会議 企画総務委員会 区民商工建設委員会 議会運営委員会	・議案の議決 ・付託議案の審査 ・付託議案の審査 ・本会議の議事運営

一般質問

本会議初日の11月17日と19日の2日間にわたって、自由民主党、公明党、日本共産党、社会・民社クラブから5名の議員が区長及び教育長に対して一般質問を行いました。

平成6年度予算編成の基本的考え方は

自由民主党

問 極めて厳しい財政環境のなかで、平成6年度は文化学習センターや錦糸町駅北口再開発などの大型プロジェクトに寄せる区民の期待は大きいものがある。

このほかにも、高齢化社会への対応、住宅・リサイクル対策、さらには現下の不況対策など、山積する行政需要に的確に対応していくことが求められている。これらを踏まえて、来年度の予算編成をどのように考えているか。

答 厳しい行財政環境を踏まえて、来年度の予算編成は、教育や福祉など、区民生活に直結する施策を最優先に配慮するとともに、不況対策への取り組みを強化していく。

これらを実施していくにあたっては、区税収入の確保、国や都の補助金などの確保、起債、基金などの積極的な活用をしていきたいと考えている。

◉曳舟駅周辺まちづくりが急務では

問 曳舟駅周辺を北部地区の核として、地域活性化の拠点とするため、京成線荒川鉄橋のかさ上げ整備事業と連動した立体化の推進や曳舟駅周辺のまちづくりが急務と考える。そのためには、今まで以上に行政の指導性を発揮した取り組みが求められていると考えるが、今後、どのように取り組んでいこうとしているのか。



京成線曳舟駅周辺

答 曳舟駅周辺のまちづくりは、連続立体化を実現するための国の事業採択要件のポイントでもあり、駅前広場や道路の公共施設の整備について、関係機関とも十分協議している。

また、駅周辺には、比較的大規模な用地があり、これを有効に活用していくことが、まちづくりを進めるうえで重要なことであり、地区全体との整合性を図りつつ、この地区にふさわしい開発へ誘導していきたい。

◉地域特性に見合った容積率の引き上げを

問 本区は東京都全域に比べ、接道条件の悪い住宅が立ち並び、容積率が十分に利用されていない。これでは、容積率が上がったとしても、建築基準法上の道路幅員が適用される以上、用途地域の趣旨が生かされない。

特に、北部地域は、これが障害になっているため、今後、細街路整備と基盤整備を平行して、地域の現状に見合った容積率引き上げを図るべきと考えるがどうか。

答 住環境の向上を図るためには、道路などの整備計画を盛り込んだ地区計画などの都市計画制度の導入が必要である。その場合、道路などの整備を条件とした目標容積率と、地域の現状に即した暫定容積率を組み合わせて、計画に沿った道路などの整備を誘導する「誘導容積制度」が既に創設されているので、これが北部地区に導入可能かどうか、都市計画審議会で審議してもらうこととする。

平成4年度各会計決算額

一般会計
　歳入　980億7740万円
　歳出　953億9138万円
国民健康保険特別会計
　歳入　137億6874万円
　歳出　134億9206万円
老人保健医療特別会計
　歳入　136億3880万円
　歳出　136億3880万円
用地特別会計
　歳入　119億5515万円
　歳出　119億5348万円

平成4年度各会計決算を審査

昨年10月22日から11月2日まで延べ8日間にわたる決算特別委員会では、平成4年度墨田区一般会計、同国民健康保険特別会計、同老人保健医療特別会計、同用地特別会計の各歳入歳出決算について、連日、精力的に審査を行いました。

委員会では、①予算計上どおりの執行②諸事業の計画的実施③事業効果などについて審査し、平成4年度墨田区一般会計、同国民健康保険特別会計及び同老人保健医療特別会計については、起立表決の結果、いずれも原案どおり認定すべきものと決定したほか、同用地特別会計については、原案どおり認定すべきものと異議なく決定しました。

委員会の焦点

［主な審査結果等］

区議会では、本会議に提出された条例等の議案や、受理した請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審議しています。

今定例会中での常任委員会のもようは、次のとおりです。

郊外区民施設候補地の検討結果まとまる

企画総務委員会

【11月29日】

議案 平成5年度墨田区一般会計補正予算：特別養護老人ホーム建設費の追加5200万円、民生委員・児童委員活動等経費の追加28万9千円など、計9689万6千円を追加するもの――原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

陳情 固定資産評価の大幅増額に伴う登録免許税等増額に対する適正な緩和措置に関する陳情――委員から「陳情の趣旨は理解できる」などの意見が出され、採択すべきものと異議なく決定した。

報告 郊外区民施設候補地について――検討結果がまとまったので、その概要について報告があった。

【12月2日】

議案 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例：特別区人事委員会の給与勧告などに伴い、職員の給与を改定するもの――原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。



区民山の家

革靴の関税割当制度の維持・強化等に関する陳情を採択

区民商工建設委員会

【11月25日】

議案 墨田区コミュニティ住環境整備事業住宅条例の一部を改正する条例：京島二丁目第3コミュニティ住宅を公の施設として設置するとともに、その使用料の額を定めるもの――原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

陳情 革靴の関税割当制度の維持・強化等に関する陳情――委員から「地場産業を守るべきである」などの意見が出され、採択すべきものと異議なく決定した。

陳情 景気低迷の長期化と円高から中小企業を守る即効性ある施策の推進に関する陳情――委員から「区は緊急資金融資など不況克服に向けた施策に庁内一体で取り組んでいる。国も積極的な不況対策を実施すべきだ」などの意見が出され、採択すべきものと異議なく決定した。

【12月2日】

議案 平成5年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算：給与改定に伴い、1447万6千円を追加するもの――原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。



区内の靴製造事業所

高齢者在宅サービスセンターの早急な整備を

公明党

問 急激な高齢化社会への移行を踏まえ、墨田区地域福祉計画を促進させるために、現在26園ある区立保育園のなかで、老朽化によって改築などをする際に、高齢者在宅サービスセンターの合築を検討してはどうか。

また、将来的に家庭センターを改築する際は、南部地域の中心的拠点となる在宅サービスセンターを併設してはどうか。

答 高齢者在宅サービスセンターの整備にあたっては、地域的、スペース的な条件に適した保育園について複合化などをぜひ検討していきたい。

また、南部地域にも同センターのような役割をもった施設が必要であり、南部地域全体の施設計画との関連も考慮しながら、適地については、家庭センターを含め検討していきたい。

◉「国際家族年」の趣旨を生かした行事などの実施を

問 来年、国連の「国際家族年」を迎えるにあたって、本区では、この国際年をどうとらえ、施策に反映していこうとしているのか。また、「こどもまつり」や「すみだまつり」などの行事の名称に「国際家族年記念」を冠してはどうか。さらに、記念シンポジウムの開催や、あるいは、毎月第二土曜日を「すみだ区家族の日」または「すみだ区家庭の日」と定めてはどうか。

答 国際家族年という機会をとらえて、その趣旨が区の事業のなかに十分生かされているかを改めて点検し、来年度の予算編成にできるだけ反映していきたい。また、可能なものは、国際家族年記念の名称を冠し、その意義を強調することを検討していく。さらに、「すみだ区家族の日」などについては、可能かどうか検討していきたい。



公園でのひととき

地域福祉の充実と不況対策の強化を

日本共産党

問 地域福祉計画の実践にあたっては、基本計画改定の際に、福祉施設や住宅の建設などを盛り込むとともに、国に対し、用地費など必要な負担を求めるべきと考えるがどうか。

また、不況対策が全庁的に取り組まれているのであれば、緊急融資の利率の引き下げにあわせて、女性福祉資金なども引き下げるのが当然ではないか。

答 今年度に高齢者住宅は確保する予定であり、来年度も第二特別養護老人ホームの建設など、地域福祉計画の具体化を図っていきたい。さらに、国に対しては必要な措置を強く要望していく。

また、女性福祉資金などの利率は、景気の動向に関わらず、低利で運用しており、緊急融資の利下げの際も検討したが、従前の経過を考慮して、改正はしなかった。



ゲートボールを楽しむお年寄り

◉マンションに関する総合相談窓口の設置を

問 マンションに関する現在の相談窓口は、中立性への疑問や、技術面の対応の困難さが指摘されており、身近な区役所に、技術的にも法律的にも対応できる総合相談窓口が必要と考えるがどうか。また、快適な生活の維持や資産価値を低下させないために「マンション維持管理の手引き」を作成してはどうか。

答 相談業務は、技術的な問題や法律的な問題だけでは解決できないものが多く、現状のなかでは、区としての対応の限界を越えており、現在設置されている「(財)マンション管理センター」などを通じ、問題解決を図る方法を考える必要があると思っている。

また、維持管理のマニュアルについては、現在専門的に作成されているものがあるのでPRしたい。

緑をふやす施策の積極的な展開を

社会・民社クラブ

問 うるおいとゆとりある生活を実現するうえで緑化の推進は不可欠と考えるが、本区の緑が増えているという実感がない。現在、本区の緑被率はどのようになっているのか。

今後は、公共施設における緑化の再検討及び錦糸町駅北口地区のような大規模事業を施行する際は、積極的な緑化の指導を行っていくことが重要と考えるがどうか。

答 樹木の緑被率は、区の基本計画の目標を達成しているが、うるおいのあるまちづくりを実現するためには十分とはいえない。現在、基本計画の見直しを検討中であり、より高い目標を設定し、緑化の推進に努めたい。また、公共施設や大規模事業についても区の開発指導要綱に基づき指導などを行い、緑化の推進に努めたい。



親水公園であそぶ子どもたち

◉東京大空襲50周年に向けた施策の計画は

問 平成7年は東京大空襲50周年にあたり、東京大空襲の最大の被災地である当区においては、この機会にどのような施策を計画しているのか。

また、空襲で犠牲になった方々の鎮魂のために立てられたお墓や慰霊碑に説明板などを設置して、区民や区外から来られた方々にも理解できるようにしたらどうか。

答 平成7年の東京大空襲50周年を迎えるにあたり、平成5年度から3か年の計画で、東京大空襲の体験記録集の作成に取り組んでいる。また、多くの区民が参加できる記念行事などを開催する必要があると考えている。

慰霊碑や記念物の説明板設置については、貴重な意見であると考えるので今後検討していきたい。

高齢者住宅条例を可決

地域振興文教委員会

【11月24日】

議案 墨田区高齢者住宅条例：住宅に困窮している高齢者の生活の安定と福祉の増進を図るため、シルバーハイム墨田（借上住宅）及びシルバーハイム八広（区有住宅）を公の施設として設置するとともに、その管理運営について定めるもの——委員から「地域と楽しくお付き合いができるように、区が側面から支援をしてほしい」などの意見があり、原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

報告 「(仮称)すみだ文化学習センター」の名称の公募について——多くの区民が積極的に利用できるような施設にするため、名称を一般公募するとの報告があった。



シルバーハイム墨田

清掃工場建設対策特別委員会で陳情を審査

区議会は、昨年11月26日に清掃工場建設対策特別委員会を開き、本会議で付託された陳情の審査を行いました。

陳情の趣旨は、東墨田地区に建設計画中の全量焼却型清掃工場の規模を縮小し、リサイクル型・資源循環型の工場にするとともに、地域の環境改善を図ってほしいというもので、質疑応答の後、閉会中の継続審査とすることとしました。

区立特別養護老人ホームの基本設計案を報告

厚生保健委員会

【11月26日】

陳情 障害者対策に関する新長期計画推進に関する陳情——委員から「障害者対策については、これからも制度の整備が必要である」などの意見が出され、採択すべきものと異議なく決定した。

報告 区東部保健医療圏地域保健計画(墨田区編)について——墨田区地域保健医療協議会からの答申に基づき、墨田区から東京都に計画案を提出するにあたり、その概要について報告があった。

報告 特別養護老人ホームの建設(基本設計案)について——立花三丁目に建設予定の特別養護老人ホームの基本設計案がまとまったので、その概要について報告があった。



特別養護老人ホーム建設予定地

「地下鉄8・11号線建設促進住民決起大会」開かれる

この大会は、昨年11月8日、墨田区・江東区・葛飾区・松戸市の合同により、曳舟文化センターで開かれ、区民の代表や、区議会議員などがそれぞれ参加しました。

大会では、①国は、大都市鉄道整備の財源の充実を図ること②運輸省は、地下鉄8号線の事業を速やかに免許すること③営団は、地下鉄11号線押上以北の事業を速やかに申請すること——を全会一致で決議しました。

みなさんの声

「請願・陳情の審査結果」

今定例会には、請願2件、陳情8件が提出されました。

提出された請願・陳情は、それぞれ所管の常任委員会及び特別委員会で審査された後、最終日12月2日の本会議において次のとおり、決定しましたので、お知らせします。

■採択としたもの

◉意見書を提出したものは次のとおりです。

▽**郵便料金値上げ反対に関する請願**

▽**障害者対策に関する新長期計画推進に関する陳情**

▽**固定資産評価の大幅増額に伴う登録免許税等増額に対する適正な緩和措置に関する陳情**

▽**革靴の関税割当制度の維持・強化等に関する陳情**

▽**景気低迷の長期化と円高から中小企業を守る即効性ある施策の推進に関する陳情**

■不採択としたもの

◉「趣旨に沿い難い」との理由により不採択としたものは次のとおりです。

▽**在日外国人に対する国民健康保険の加入及び生活保護の準用に関する陳情**

第2項　厚生省や東京都に対し、すべての外国人に国民健康保険の加入を認めるよう意見書を提出すること

▽**医療保険における給食材料費等の堅持及び公的医療保険制度の充実に関する陳情**

▽**消費税の税率引上げ反対及び廃止に関する陳情**

◉「既に、一般健康相談の中で実施しているところであり、改めて制度化する必要性は認め難い」との理由により不採択としたものは次のとおりです。

▽**在日外国人に対する国民健康保険の加入及び生活保護の準用に関する陳情**

第3項　区内在住の外国人を対象とした定期的な健康相談の実施

■継続審査としたもの

▽**在日外国人に対する国民健康保険の加入及び生活保護の準用に関する陳情**

第1項　厚生省及び東京都に対し、すべての外国人に生活保護の準用を認めるよう意見書を提出すること

▽**東墨田地区に建設計画中の全量焼却型清掃工場の規模を縮小し、リサイクル型・資源循環型の工場にするとともに地域の環境改善を図ることに関する陳情**

海外行政調査を実施しました

墨田区議会は、昨年の10月4日から15日までの12日間にわたって第7次海外行政調査を実施しました。

この海外行政調査は、先進諸外国の都市を訪問して友好親善を図るとともに、当該都市における福祉、教育、産業、文化、都市問題などの地方自治の実情を調査研究することによって国際的な視野を広め、その成果を区政に反映させることを目的として、昭和62年度から毎年実施し今回で7回目となります。

今回の海外行政調査団（柴田昌男団長ほか11名）は、ウィーン（オーストリア）、ミラノ（イタリア）、ジュネーブ（スイス）の各都市を訪問しました。

この調査団では、議会制度及び議会運営状況について調査したのをはじめとし、文化振興対策、産業振興対策、環境改善対策など、本区においても現在重要な行政課題となっている諸問題について、連日にわたり精力的に調査活動を行いました。



ジュネーブ市議会から旧市街を眺む

議決した意見書（要旨）

今定例会で議決した意見書は、次のとおりです。

郵便料金値上げ反対に関する意見書

郵政省は、平成6年1月から郵便料金の値上げを実施する旨の新聞報道がなされました。

現下の社会経済状況のなかでの郵便料金の値上げは、区民生活や団体・企業活動等さまざまに波及することが危惧されます。

よって、郵便料金の値上げは行わないよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・郵政大臣　あて

革靴の関税割当制度の維持・強化等に関する意見書

靴・履物産業を取り巻く経営環境は、関税割当制度への移行によって、革靴の輸入数量は年々増加するなかで、さらなる輸入枠の拡大や関税率の引き下げの実施は、区内の靴・履物産業界に大きな打撃を与えることが危惧されます。

よって、関税割当制度の維持・強化を図ることを強く要望いたします。

内閣総理大臣・通商産業大臣　あて

景気低迷の長期化と円高から中小企業を守る即効性ある施策の推進に関する意見書

区内中小企業は、かつてない深刻な事態に陥っており、不況が続けば本区の地場産業は壊滅的な打撃を被るものと予測されます。

よって、不況克服のための即効性ある施策の緊急的な実施と円高を抑制させるための有効的な施策を推進するなど、中小企業支援対策の一層の強化を図られるよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・通商産業大臣
経済企画庁長官　あて

「障害者対策に関する新長期計画」推進に関する意見書

国は、「障害者対策に関する新長期計画」を策定しましたが、福祉ニーズが年々増大、多様化してきており、専門職員の確保や更生施設等の整備のためにも財源の確保が重要です。

よって、地方公共団体に対する財源措置の充実及び事業実施のための必要な支援措置を講じるよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・厚生大臣・自治大臣　あて

固定資産評価額の大幅増に伴う登録免許税等の適正な緩和措置に関する意見書

固定資産評価額の大幅引き上げによる登録免許税等の大幅負担増は、区民生活や中小企業者の経営基盤に深刻な影響を与えかねません。

よって、登録免許税等の課税標準または算出の基礎を、現行の納付額を超えないように是正緩和するなど、抜本的な措置を早急に講じられるよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・自治大臣　あて

相続税・固定資産税等の大幅減税に関する意見書

極めて異常な土地取引による売買価格によって、相続税や固定資産税等の評価額が決まる制度には、問題があると言わざるを得ません。

よって、路線価や固定資産評価そのものの仕組みの見直し、小規模宅地や小規模事業用地の非課税制度などを行うとともに、相続税・固定資産税等の大幅減税を強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・自治大臣　あて

議会用語の基礎知識

議会の招集

議会の招集は非常に重要な行為で、招集行為が行われぬまま開かれた本会議は、単に議員が議場に集合しただけのものであり、議決などの行為を行っても何の意味ももたず、無効な行為になってしまいます。

議会を招集する権限は、地方自治法で、自治体の長（墨田区であれば墨田区長）にあると定められており、議会には招集する権限がありません。ただし議会は、議員定数の4分の1以上（墨田区議会においては9名以上）から会議に付議すべき事件を示して臨時会の招集を区長に請求することができます。

議会の活動は、原則として定例会の会期中に限定されており、活動するためには、議員を一定の日時に一定の場所へ参集させることが必要で、これを「議会を招集する」と言います。

定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

◉区長提出議案

〈決　算〉
- 平成4年度墨田区一般会計歳入歳出決算
- 平成4年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 平成4年度墨田区老人保健医療特別会計歳入歳出決算
- 平成4年度墨田区用地特別会計歳入歳出決算

〈予　算〉
- 平成5年度墨田区一般会計補正予算
- 平成5年度墨田区一般会計補正予算
- 平成5年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算

〈条　例〉
- 墨田区コミュニティ住環境整備事業住宅条例の一部を改正する条例
- 墨田区高齢者住宅条例
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

〈契　約〉
- コミュニティ住宅新築工事請負契約
- 第二吾嬬小学校屋内運動場・プール改築工事請負契約
- 栗原橋改築工事（下部工）請負契約の一部変更について
- 物品の買入れについて

◉議員提出議案
- 郵便料金値上げ反対に関する意見書
- 革靴の関税割当制度の維持・強化等に関する意見書
- 景気低迷の長期化と円高から中小企業を守る即効性ある施策の推進に関する意見書
- 「障害者対策に関する新長期計画」推進に関する意見書
- 固定資産評価額の大幅増に伴う登録免許税等の適正な緩和措置に関する意見書
- 相続税・固定資産税等の大幅減税に関する意見書

お知らせ

【すてきな写真大募集】

区議会だよりは、年4回（1月・4月・7月・10月）発行していますが、1面に掲載する写真を、区内にお住まいか、勤務先のある方から常時募集しています。採用させていただいた方には謝礼として1万円相当の図書券をお贈りします。

【応募要領】
◎規格：新春号はカラー、他の号は白黒プリント。サイズ2L（175㎜×125㎜）程度。
◎内容：区内の風景・人物等すてきな写真、ほほえましい写真。なお、明らかに人物が特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。
◎期限：発行月の前月末日。ただし、1月新春号は11月末。
◎記載内容：住所・氏名・TEL・撮影月日・作品名及びその説明

［お問い合せ・郵送先］
〒130　墨田区吾妻橋1－23－20
墨田区議会事務局調査係あて
☎5608－6352

編集後記

区議会事務局から

あけましておめでとうございます。

新年を迎え、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

区議会だよりの編集にあたっては、区議会の活動を皆さんにわかりやすくお知らせする広報紙として、今年も、より一層努力してまいります。

皆さんからのご意見・ご希望をお待ちしております。

区議会事務局調査係
☎5608－6352